



2019年5月14日

会社名 古河電気工業株式会社
 代表者名 取締役社長 小林 敬一
 (コード:5801 東証第1部)
 問合せ先 IR・広報部長 増田 真美
 (TEL 03-3286-3050)

2019年3月期 通期業績予想と実績との差異 及び剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

2019年2月6日に公表しました2019年3月期通期の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、当社は、2019年5月14日開催の取締役会において、以下のとおり、2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことにつき、2019年6月27日開催予定の第197回定時株主総会の議案として提出する旨を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想と実績との差異

(1) 2019年3月期 通期連結業績予想と実績との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2019年2月6日発表)	980,000	40,000	38,000	20,000	283.74
実績値(B)	991,590	40,842	39,078	29,108	412.98
増減額(B-A)	11,590	842	1,078	9,108	-
増減率(%)	1.2	2.1	2.8	45.5	-
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	967,333	44,804	46,908	28,547	405.05

(2) 差異が生じた理由

2019年3月期通期の連結業績につきましては、売上高、営業利益、並びに経常利益は概ね予想通りの結果となりましたが、特別損失の発生が当初の想定を下回ったことに加え、2019年3月期及び今後の業績動向を踏まえ繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、想定以上の繰延税金資産計上による税金費用の減少があったこと等から、親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表予想を上回りました。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年5月9日 公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	2019年3月31日	2018年3月31日
1株当たり配当金	85円	80円	80円
配当金総額	6,002百万円	-	5,649百万円
効力発生日	2019年6月28日	-	2018年6月25日
配当原資	その他利益剰余金	-	その他利益剰余金

(2) 理由

当社では、資本効率を重視した経営を目指し、成長戦略投資や次世代新事業育成、財務体質の改善ならびに株主還元のパランスをとることを、資本政策の基本的な方針としております。

この基本方針のもと、中期経営計画「Furukawa G Plan 2020」においては、当社グループの持続的成長を支える注力事業分野(インフラ/自動車市場)での利益拡大及び新事業創出のための設備投資・研究開発に対して優先的に経営資源を振り向け、当社グループの収益力を強化するとともに、財務体質の改善を継続し、株主還元については、安定配当の継続を経営の最重要事項の一つと位置づけております。

2019年3月期の期末配当金につきましては、当期の業績等を踏まえ、株主の皆様への利益還元を増やすべく、従来予想の1株当たり80円に5円増配し、1株当たり85円に修正することといたしました。

以上